

当社広告「聖火はいつも、未来を照らす。」が西日本新聞広告賞2014で優秀賞を受賞

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、昨日6月18日(木)に福岡にて開催された西日本新聞広告賞表彰式にて、西日本新聞に出稿した広告「聖火はいつも、未来を照らす。」により、「読者が選ぶ、西日本新聞広告賞2014 クリエイティブ部門 優秀賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。

「読者が選ぶ、西日本新聞広告賞 2014」は、読者の方が参加される審査会と、WEBモニターによる読者投票により選出されます。当社の広告は、読者審査員から「シンプルかつインパクトのあるデザインの中に、エネルギーの躍動感や、2020年東京オリンピックへの期待が表現されている」、「日本のエネルギーを石油が支え、2020年の東京オリンピック以降も発展していくという壮大な思いを感じる」など、ビジュアルのインパクトと炎の持つ力を表現した点が高く評価されるなど、多数の支持を集めたとの理由で受賞いたしました。

当社は、本年3月18日に、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と、東京2020スポンサーシッププログラムのパートナー契約を締結し、「東京2020ゴールドパートナー(契約カテゴリー:石油、ガス、電気供給)」となりました。

今回の広告は、当社が聖火の燃料となる灯油とガスを供給した1964年開催の東京オリンピックの聖火台の画像を使用し、「生まれ変わる東京の力になりたい。」とのキャッチコピーにより、2020年大会に向けた国民の期待をさらに高めていきたいとの思い、また「東京2020ゴールドパートナー(石油、ガス、電気供給)」として、新たなエネルギー社会の創造に貢献したいという当社の使命感を表現しております。

当社は、ゴールドパートナーとして、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の安定的な運営に貢献するとともに、当社行動指針の一つである「社会との共生」のもと、引き続き、スポーツ・文化の振興や次世代育成に積極的に取り組んでまいります。

以上

<広告「聖火はいつも、未来を照らす。」>



JOC・JPC ゴールドパートナー (石油・ガス・電気供給)

